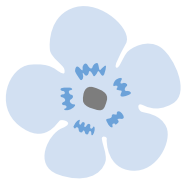


特集

札幌を みどりいっぱい の まちに

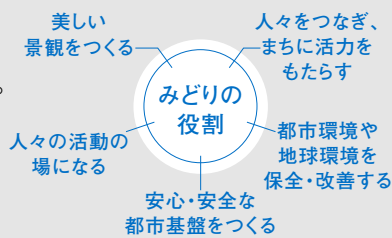
今年もみどりがあふれる季節がやってきました。
みどりは札幌をより美しく彩り、
生活に潤いを与えてくれる、
私たちにとってかけがえのないものです。
今回の特集では、まちのみどりを増やしていくために
市民や企業が行っている取り組みや、
家庭で植物を育てるコツを紹介していきます。



特集全般に関するお問い合わせは
みどりの推進課 ☎211-2522

みどりを未来の世代に引き継ぐために

市は、みどり豊かなまちづくりを進めていくための指針「札幌しみどりの基本計画」を昨年3月に改定。この計画に基づき、市民と企業、行政が、共にみどりを守り育て、確実に将来の世代に引き継ぐための取り組みを始めています。



花、庭、公園、森林：みどりに触れると、すがすがしい気持ちになったり、ほっとしたりする方が多いのではないのでしょうか。みどりには、美しい景観をつくり出し、人の心を穏やかにする力があります。

札幌は人口192万人の大都市でありながら、全国でも有数の自然に恵まれたまちです。この自然と都市が調和した豊かな環境を守り、育てていくことが私たちの将来にとって大切です。

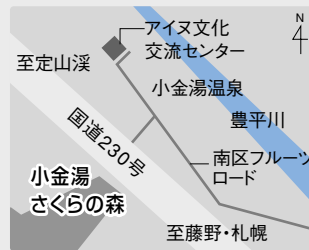
創る みどりを みんな

市民や企業、行政が力を合わせ、
みんなで札幌のみどりを育む取り組みを行っています。

平成27年
開園予定

新しいお花見の名所 「小金湯さくらの森」が誕生します

サクラやモミジなどの木々が茂るみどり豊かな公園を、
南区小金湯に造成しています。



造成までの 経緯

平成19年、札幌商工会議所から市に、サクラの名所となる公園を造成するよう提案がありました。その後、市では、地域の方々も交えて話し合いを重ね、南区の小金湯農業支援センターの跡地に「小金湯さくらの森」を整備することを決定。平成21年には、公園に植える木の種類や施設の配置などの基本的な計画を定めました。

小金湯さくらの森 基本データ

[住所] 南区小金湯 [面積] 12.2㍍
[総事業費] 約4億円
[整備スケジュール]
・平成21年度………詳細な設計
・平成23年度～26年度…工事
・平成27年春………開園予定

【見どころを紹介】

① 桜の森

北海道に自生するエゾヤマザクラやチシマザクラのほか、八重の花びらが特徴的なサトザクラなど、さまざまな種類のサクラが楽しめる森。

② 桜のトンネル

全長200mにおよぶ、エゾヤマザクラの桜並木。

③ 桜と紅葉の森

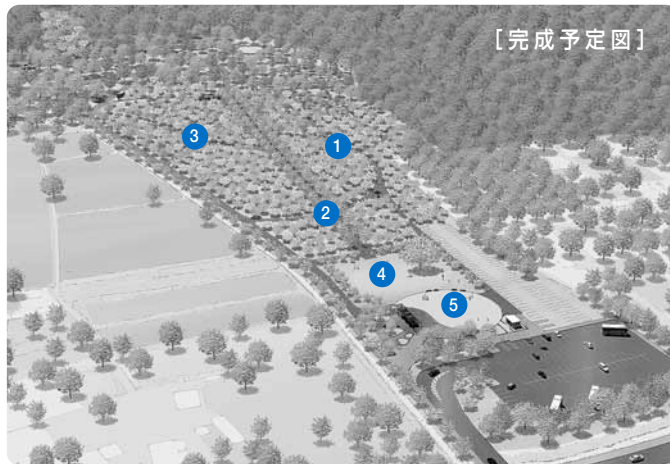
サクラやヤマモミジの森。春はお花見、秋は紅葉が楽しめる。

④ ピクニック広場

周辺の景観を楽しみながら、のんびりできる芝生の広場。

⑤ つどいの広場

イベントの開催など、多目的に利用できる広場。



[完成予定図]

サクラの苗木は皆さんの寄付で購入します

公園に植える約800本のサクラの苗木は、皆さんからの寄付で購入します。寄付は1万円単位で受け付け。希望により、公園内に設置する記念碑に、寄付者が指定する方の名前を刻みます(1口につき1人)。

寄付できる方 個人や企業・団体。寄付者には税金面での優遇措置があります。

寄付の申し込み 区役所、札幌商工会議所(中央区北1西2)などで配布中の申込書を送付。その後、送られてくる振込用紙で振り込み。



子どもや孫に誇れるサクラの名所をみんなでつくろう

この公園に植えるのは主に2mほどのエゾヤマザクラの苗木ですが、順調に成長すると20年で20mの大木になります。このような立派な木にするためには、皆さんの協力が必要です。みんなで植え、育て、管理し、世代を超えて愛されるさくらの森にしていきたいですね。

たかに あきら

札幌商・小金湯さくらの森募金協会 **高荷 明さん**



公園整備に関するお問い合わせは、みどりの管理課 ☎211-2525、寄付に関するお問い合わせは、札幌商・小金湯さくらの森募金協会事務局 ☎231-1330

他にも

森づくりに 参加しよう

市民メモリアル植樹園

子どもの誕生や、結婚などの祝いごとに合わせて苗木を植樹します。家族での思い出に、森づくりに参加してみたい方が多いでしょう。

【日時】 5/12(土)～7/1(日)、9/1(土)～10/31(水)。9時30分～11時、13時～14時30分。

【会場】 茨戸川緑地(北区篠路町拓北)。

【申込】 電話、ファクス。氏名、電話かファクス番号、参加人数、植樹本数、植樹予定日時を、予定の前日までに茨戸川緑地(☎・FAX 778-5751)へ。



市内には、みどりを守り、育てるために活動している方々があります。森の中で自然と触れ合ったり、市街地のみどりを増やしたりと、活動の内容はさまざまです。

みどりを増やす活動がまちじゅうで行われています

1

みどりに触れる楽しさを たくさんの人に体感してほしい

[NPO法人 ^{もり}森林遊びサポートセンター]

植樹や育樹体験をはじめ、自然観察会や山歩きなど、森林に関わる行事を年間90回以上行っています。南区の藤の沢小学校と駒岡小学校では、授業の一環として子どもたちと一緒に山に入り、樹木や動物について勉強。自然と触れ合うことの大切さや尊さを伝えています。

森づくりというと、まず植樹を思い浮かべる方が多いですが、下草刈りなど、植えた後の手入れも大切。何年もの時間をかけて育てた木々を見上げたときには、涙が出るほどうれしい気持ちになります。子どもたちや若い方に、森づくりの行事に参加していただき、そうした感動を味わってほしいですね。

森林遊びサポートセンター
こぼやしふみお
小林 文男さん



団体
データ

設立年 平成3年 会員数 約100人
(会員以外の方も行事に参加できます)
問い合わせ ☎592-1030

2

厚別区をもっと花で いっぱい

[ボランティア団体 まちづくり サルビア会]



地域の環境や子どもの健康に配慮し、化学肥料を含まない土で植物を育てている。

厚別を訪れる方を温かい気持ちで迎えたい、という思いから、国道12号の歩道や、青少年科学館前の広場で花壇の手入れをしています。この他、地域のイベント「あつべつ花フェスタ」の中で行う、種や苗の交換会の企画にも参加。花を通して地域を盛り上げています。

団体
データ

設立年 平成20年 活動頻度 月2回
会員数 21人 問い合わせ ☎893-2414

3

市民と企業、行政が 力を合わせてみどりをつくる

[ボランティア団体 グリーンエプロンズなど7団体]



昨年のグリーンエプロンズの花壇。落ち着いた雰囲気の花を中心に植えた。

来庁する方へのおもてなしの気持ちを込め、毎年、市役所前のコンテナに花壇をつくっています。今年は、雪印メグミルク(株)から市に提供された苗を、ボランティア団体などがデザインし植栽・管理。5月下旬から個性豊かな花壇が並び、訪れる人々の目を楽しませます。

団体
データ

[グリーンエプロンズ]
設立年 平成20年 活動頻度 月2回～3回
会員数 15人 問い合わせ ☎0126-37-2185

紹介した団体は、活動する仲間を随時募集しています。また、ここで紹介した以外にもたくさんの団体があります。詳しくはみどりの推進課 ☎211-2522にお問い合わせください。

おうちで みどりを 育てる

気軽にみどりに触れたい、という方は自宅の庭やベランダで植物を育てることから始めてみてはいかがでしょうか。家の周りが美しく彩られるだけでなく、まち全体のみどりを増やすことにもつながります。



自宅でみどりを育てる
コツを聞きました!

しづや くにこ
渋谷 邦子さん

大通公園でバラを中心とした花壇づくりを行う団体「あるば・ローズ」の代表。みどりに関する多くの資格を持ち、企業で花づくりを教える講師としても活躍している。

◎ 初級者は

鉢植えから始めてみよう

みどりを育てることに興味はあるけど、何から始めてよいのか分からない…。そんな方は鉢植えから始めてみましょう。ベランダや玄関先などで気軽に始められますよ。

◎ 道具をそろえよう

- ・苗 ・鉢 ・ごろ石
- ・培養土 (肥料入り)
- ・肥料 (液体か固形)
- ・じょうろ

◎ 実際に植えてみよう

- 1 鉢の底にごろ石を敷く。
- 2 その上に培養土を入れる。
その際、鉢の上から2センチは水がこぼれないよう空けておく。
- 3 花の向きを見ながら、
葉が触れ合う程度離して植える。
苗の根元の高さはそろえる。
- 4 苗を入れたら土を足し、
指で押さえ平らにする。
- 5 水を底から流れるくらいたっぷり
あげる。

これが鉢植え の基本!

立体感を出そう。

「高さのある植物」「面になる花」
「下に伸びる植物」を組み合わせ、

高さを出せる
おすすめの植物
・レースラベンダー
・マーガレット

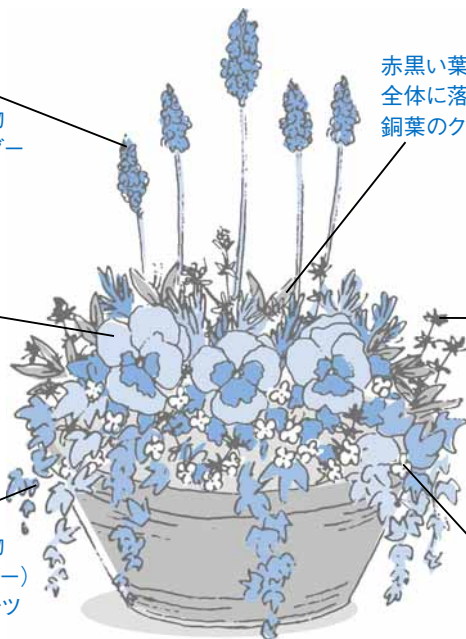
育てやすい花
・パンジー
・ビオラ

下に伸びる
おすすめの植物
・ヘデラ (アイビー)
・ワイヤープランツ

赤黒い葉の植物を混ぜると
全体に落ち着きが出る。
銅葉のクローバーなどが代表的

タイムなどの
ハーブと一緒に
植えてもきれい

白い花を入れる
と全体の雰囲気が
和らぐ



水

土の表面が乾いてからあげる。
あげすぎると根が腐るので数
日おきで十分。

肥料

肥料を与えると植物が生き生き
する。固形のものは置いて
おくだけでよいので便利。

光

できるだけ日当
たりが良い場
所に置くこと。

◎ 上級者は

オープンガーデンに 挑戦してみよう

丹精込めてつくった自宅の庭を、誰でも見られるように開放する「オープンガーデン」。季節の植物を楽しみながら、訪れた方との交流を深めることができます。

渋谷さんの自宅のオープンガーデン。アーチや木製の格子にバラを中心とした植物をはわせることで、庭全体にボリューム感を持たせている。



みどりあふれるまちを みんなで作ろう

みどりを守り、育てるには、時間や労力が必要です。しかし、そうした手間をかければかけるほど、みどりはそれに応えるように、美しい姿を見せてくれます。皆さんもできることから始めて、札幌のみどりいっぱいのもちにしていきましょう。

みどりを育てる仲間を増やそう

さっぽろタウンガーデナー

みどりを通じたまちづくりに関心のある方が登録し、仲間づくりや活動の輪を広げる、さっぽろタウンガーデナー制度。登録すると、みどりに関する講習会や茶話会、フォーラムなどの情報を受け取ることができます。

対象 市内に居住または市内で活動する18歳以上の方。

申込 さっぽろ花と緑のネットワーク事務局 ☎251-3309に電話の上、申請書を提出。
申請書はホームページ www.sapporo-park.or.jp/flowers から入手可。